

至福の教え

新約聖書 セミナリー資料

引用箇所	特質
マタイ5:3; 3ネーファイ12:3	心が貧しい。 謙遜であること、または、「自分が主に頼っていることを感謝しつつ認めること、すなわち、自分が常に主の支えを必要としていることを理解することです。謙遜とは、自分の才能や能力が神から与えられた賜物であることを認めることです。」（「福音トピックス」, 「謙遜」の項, topics.ChurchofJesusChrist.org）
マタイ5:4	悲しむ。 悲しみを感じたり、表したりすること。人は、自分やほかの人々が現世の試練に遭うときに悲しむことがあります。罪を悔やんで悲しむこともあります。
マタイ5:5	柔和。 「これは『神を畏れる、義にかなった、謙遜な、素直な、苦難に耐える』〔『聖句ガイド』「柔和」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org〕人の特質です。この特質を持つ人はイエス・キリストに進んで従います。このような人は落ち着いていて、穏やかで、寛容で従順な気性の持ち主です。」（ウリセス・ソアレス「柔和で心のへりくだった人になる」『リアホナ』2013年11月号, 9参照）
マタイ5:6; 3ネーファイ12:6	義に飢え渇く。 神の御心を知り、それを行いたいという大きな望みを持つことです。
マタイ5:7	憐れみ深い。 「ほかの人々の欠点に気づいても、思いやりの心を示し、敬意を表し、赦し、優しく忍耐強くある」ことです（「福音トピックス」, 「憐れみ」の項, topics.ChurchofJesusChrist.org）。
マタイ5:8	心が清い。 「主を愛し、主に従ってその戒めを守ることに努め、徳高い生活をし、最後まで忠実に堪え忍ぶ努力をしている人たちのことです。心の清い人たちとは、自分の思いを制御して、不道德なことを考えたり行ったりしない人たちです。」（Sheldon F. Child, "Words of Jesus: Chastity," <i>Ensign or Liahona</i> , Jan. 2003, 44）
マタイ5:9	平和をつくり出す。 「ほかの人々が相違点に目を向けるときに、共通の基盤を見つけられるようにする」ことです（ヘンリー・B・アイリング「神権によって学ぶ」『リアホナ』2011年5月号, 63）。
マタイ5:10-12	義のために迫害される。 嘲笑されたり虐げられたりするかもしれない場合でも、イエス・キリストと主の教えに喜んで従い、それを守ることです。

末日聖徒

イエス・キリスト
教会